



# 学校だより 7月号

文京区立第一中学校 令和6年7月12日(金)



吊りしのぶ

## 涼(りょう)

校長 田島 佳子

涼をとる:涼むこと、涼むために風を通したり日差しを遮ったりすること。

ここ数年毎年のように過去最高の気温になっている日本の夏です。私が小学生の昭和45年から50年頃は、気温が30度になると、周りの大人が、「今日は暑い、30度を超えている。」と大騒ぎをしていたのを覚えています。その頃は扇風機でなんとか暑さを凌げました。「今日は30度だから、少し楽になった。」という会話が聞こえる昨今とはだいぶ違います。私は日本の「涼をとる」という風習が好きです。ただ単に温度を下げて涼しくすると言うのではなく、五感で涼しさを得るという考え方が日本人らしくていいなあと思うのです。目や耳や肌で感じる涼しさに風情を感じます。皆さんは、「吊りしのぶ」を知っていますか？しのぶという植物を苔玉や井桁にして軒先などに吊します。風鈴がついているものもあります。今は、見かけなくなりました。今年の夏前にガラス工房で風鈴を作り窓の所に吊すと風で涼やかな「チリリン」という音がします。7月の上旬には毎年、朝顔市やおおずき市に行きました。下町育ちですので、大きな庭はありませんが、あちこちの家の玄関脇に朝顔の鉢が置いてありました。そして、打ち水をしている姿をよく見かけました。トマトやキュウリ、すいかを水で冷やしたりもしていました。氷の上に盛り付けられたそうめんも涼しさを演出してくれていました。

また、浴衣や甚平も、夏という感じがします。浴衣を着せてもらって、縁日や盆踊りによく行っていました。一昨年、一中祭を初めて実施した時にたくさんの子供達が浴衣や甚平で遊びに来てくれました。手持ちの小さな扇風機もいいですが、うちわで風をおこして涼をとるのも素敵かと思い、オリジナルのうちわを作って配りました。本当に夏は暑いです。熱中症にならないように十分に気をつけなくてはなりません。

でも、知っておいて欲しいのです。  
日本にある、五感で感じる「涼」を。



打ち水



風鈴

合同移動教室 八ヶ岳 5組 6月26日(水)~6月28日(金)

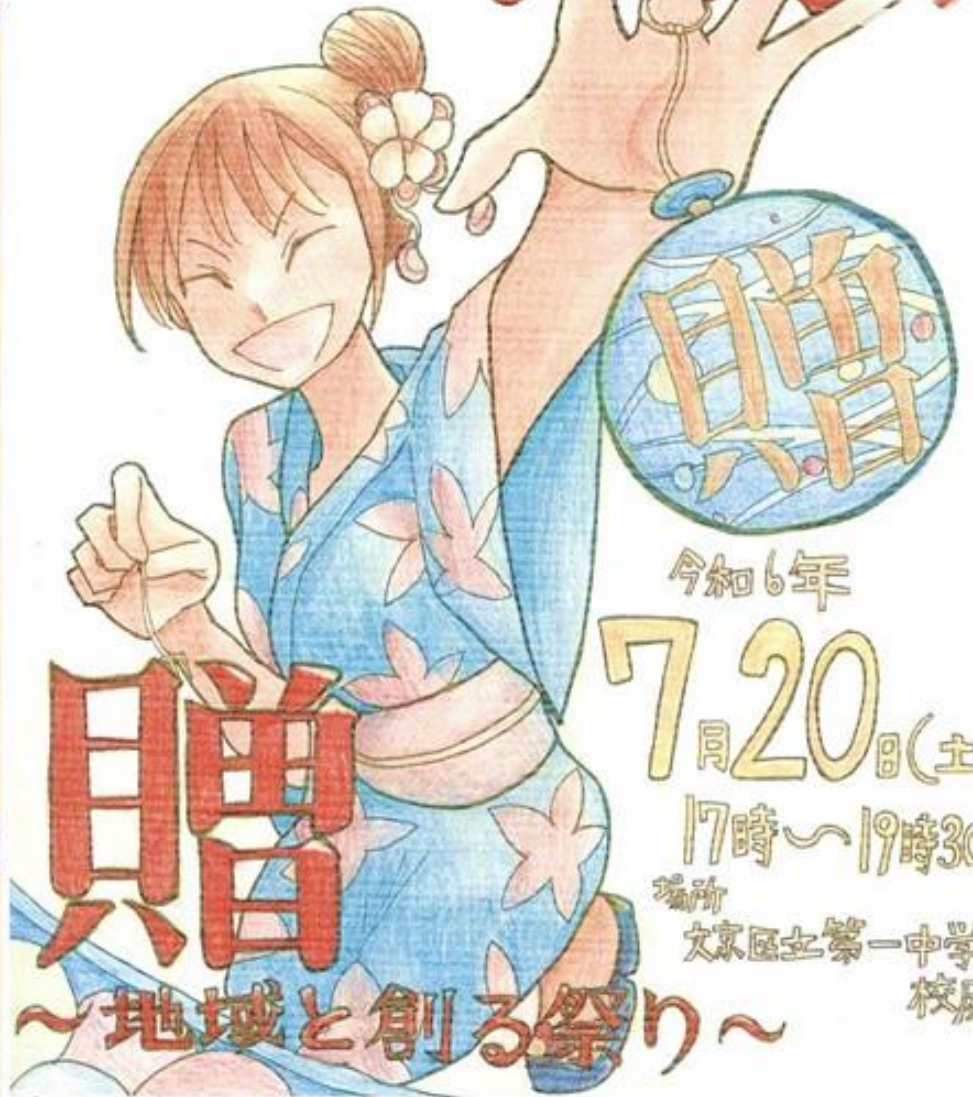




7月20日(土) 16:45開場  
17:00開始  
雨天中止

今年も  
第一中学校  
校庭で開催

# 一中祭



令和6年

7月20日(土)

17時～19時30分

場所  
文京区立第一中学校  
校庭

# 贈

～地域と創る祭り～

盆踊りで  
盛り上がり  
ましょう

来場された方にうちわプレゼント!  
ピザとわたあめ、飲み物も販売します!